

No.352 平成19年4月発行

- ●トップコラム/千葉大学医学部第三内科 前教授 習志野第一病院 理事 增田 善昭
- ●Landauer通信/〈その5〉ランダウアヨーロッパ社
- ●放射線にかかわる偉人たち/〈最終回〉湯川秀樹&朝永振一郎
- ●お願い/名義変更について
- ●お年玉クイズ/当選者発表



増田 善昭

X線との出会い

私の家は祖父からの田舎の開業医で、父も35歳のとき 祖父の病没のため、東京の大学での研究生活を止め、郷 里で医業を営むこととなった。祖父の医院は手狭であっ たので、ちょうど同じ町に主を失った病院があったのを 機会にそれを買取り、手を加えて開業したという。当時 にしては珍しい木造洋館で2階は8畳~6畳ほどの病室 が6部屋、1階にも病室が2部屋あって、いずれも畳敷き ではあるが、部屋によっては木製のベッドが設えてあっ た。道に面した形ばかりの車寄せを持つ玄関を入るとす ぐ右に畳敷きの待合室、左に受付兼薬局、その奥に診察 室があるという間取りで、診察室と廊下を隔ててレント ゲン室と呼ばれていた8畳ほどの部屋があった。

私が子供のころここはすでに雑用の部屋となっており、 子馬ほどの撮影機が片隅に放置されていた。部屋の中に は摺りガラスの貼られた木の箱や壁に骨や胸部のX線写 真が飾られてあるだけで、まったく撮影をしている気配 はなかった。

思うに、父は新しく病院を開業する目玉として昭和の 始めの田舎では珍しいX線撮影機を購入したのであるが、 大学時代は法医学教室に入りのんびり好きなように過ご し、内科の勉強は祖父の病状が悪くなり郷里へ帰らなけ ればならなくなった2、3年の間だけだった父にとってX 線撮影は手に余ったのであろう。

また、その部屋に置かれていたガラスを貼った木の箱

がシャーカステンと呼ばれることは後で学生時代に知っ たが、それがドイツ語のSchau-Kastenすなわち品物を 展示する小箱、英語で言うならshow caseであることを 教室の先輩の医師に教えてもらったのは、もっと後の一 人前の医者になってからであった。

ともあれ、父の留守に裏手の母屋から渡り廊下を通っ てこっそり病院に忍び込んだ子供たちにとっては、診察 室の聴診器、ガラスの注射筒、顕微鏡など好奇心の対象 となるものでいっぱいであったが、とりわけレントゲン 室は不思議なところであった。レントゲンやキューリー 夫人の伝記を読んで人体を通過する目に見えない光線が あることはすでに知っていたが、埃を被っているとは言 え本物のX線撮影装置があり、そのほかに赤外線燈、紫 外線燈も置かれており、科学の粋と魔法の物品をごった 返しにした場所にいる気がした。

さて、この病院も父の死後廃業することになり、築後 約80年という建物は老朽化がひどく、冬の雪の重さで 屋根が潰れる恐れもあるというので三年ほど前に取り壊 すことになった。幸い近くの市立病院に勤めている弟が 取り仕切って解体作業は無事終ったが、あとで聞くとレ ントゲン室も木造で鉛の遮蔽板などは一切入っていなか ったという。昭和10年代の地方の開業医のX線検査とは まあこんな状態であったのである。

考えてみれば父がX線検査をすぐにあきらめたのはま ことに適切な判断であり、父が95歳まで長生きをし、ま た、私を含め7人の兄弟が健康に育ったのもそのおかげ かもしれない。

ますだ よしあき (千葉大学医学部第三内科 前教授 習志野第一病院 理事)

プロフィール●1960年千葉大学医学部卒業、1965年同大学大学院医 学科内科修了、医学博士授与。1968年千葉大学医学部第二内科助手、 1975年同大学医学部第三内科講師。1980~1981年California州立大 学San Francisco校循環器放射線部門留学し、1986年千葉大学医学 部第三内科助教授、1993年同教授、2001年同大学定年退官。2002 年習志野第一病院理事、現在に至る。

名誉会員:日本循環器学会、日本心臓核医学会、日本成人病(生活習 慣病) 学会、CT検診学会など。

主要著書:動脈波の臨床 (MEDICAL VIEW社)、心血管系のCT診断 (共著、医学書院)、心血管系のMRI診断(共著、医学書 院)、動脈脈波の基礎と臨床(共著、共立出版)。



ランダウアヨーロッパ社

ベルトラン・セリーズ



イギリス

50年以上の間、ランダウア社はアメリカで放射線被ば くの恐れのある病院、歯科、医院、大学、国立研究所、 その他の産業の従業員に対して、放射線量測定サービス を提供してきました。

ヨーロッパ市場では、1992年にイギリスに測定サービスの営業所を開いて最初の地歩を築きました。2002年には、フランスでのLCIEランダウア設立に伴いその線量測定部門に統合され、イギリスの会社名はランダウアヨーロッパに変更されました。

ランダウアヨーロッパは、イギリスのグレートブリテン島のキドリントンにあります。イギリスは、イングランド、スコットランド、ウェールズの3ヶ国と、北アイルランドから構成され、キドリントンはイングランドのオックスフォードシャー州、チャーウェル郡の大きな村で、オックスフォードの北10kmにあります。

オックスフォードは、800年以上の歴史的伝統や学問の都市として有名です。0.6km²内だけでも、建築および歴史上興味深い建物が600以上あります。

歴史的雰囲気のある都市として、屋根付き市場、贈答品やアンティークのお店があるほか、世界有数の最も洗練された書店もあり、同時に目抜き通りには数多くのおしゃれなバーやレストランがあります。



世界で初めて印刷された本のうちの1冊が、1478年に オックスフォードで出版されました。そして、それ以来、 この町はイギリス全体でも最も出版会社の多い地域の1つ となりました。また、オックスフォードは、重要な産業の 中心であり、イギリス自動車産業の中心でもあります。

オックスフォードシャー博物館は、歴史的な町ウッドストックの中心に建っている新しい博物館で、多様性あるオックスフォードシャーを誇りとしています。そして、特徴として地域の歴史、芸術、考古学、景観や野生動植物のコレクションが展示されており、加えて、原子力からナノテクノロジーまでの当地域の革新的産業を通観でき

る展示ギャラリーも併設されています。

ブレナム宮殿は、18世紀に建設されたイギリスで最も大きな宮殿です。広い緑地に建てられ、四季を通じてみる者を感嘆させる、イギリスバロック建築の最高傑作です。

多くの人たちは、イギリスは非常に寒い国だとお考えです。それどころか、イギリスの気候は穏やかなのです。夏は一般的にかなり寒い傾向にありますが、冬はとても暖かです。そしてまったくのところ、イギリスの天気がいつも雨や霧というわけではありません!また、オックスフォードは、イギリス南部特有の温暖な気候に恵まれています。



キドリントンの事務所

キドリントンの事務所では、会計1名、回収、出荷および請求の業務を担当するカスタマーサービスに3名、営業・技術共に1名の計6名が業務を担当しています。

ランダウアヨーロッパでは、日本の長瀬ランダウアが提供している線量計と同じルクセルバッジ、リングバッジ、中性子測定のニュートラックを提供しています。

業務の対象は、病院、核医学診断施設、獣医師、歯科 医、医学研究センターなどの医療分野および原子力発電 所、油田探査や土木工学などの民生産業分野であり、ル クセルバッジを約30.000件提供しています。

ランダウアヨーロッパのおもだったお客様に、原子力施設廃棄事業者NUKEM、石油採掘のシュルンベルジェ、 王立バークシャー病院などがあります。

(日本語編集:桶橋 崇文)

●ベルトラン・セリーズさんプロフィール

フランスのEcole Supérieure d'Electricité (SUPELEC) 電気工業を卒業、FOX 3000-Export Company of Industrial Capital Goodsにてマネージング役員を経験し1995年LCIEランダウアに営業担当として入社。1998年フランス地区の営業マネージャーとなり、2000年、ヨーロッパの営業担当役員に就任、現在に至る。



湯川秀樹(1907~1981)

日本の理論物理学者。中間子の存在を予想し、日本で初めてノーベル賞を受賞しました。

☆学者一家に生まれて☆

1907年、東京の麻布生まれ。旧姓小川秀樹。父方の祖母、母方の祖父母も同居する大所帯で、7人兄弟の三男として育ちました。父は地理学者で、祖父は漢学と英語、母もまた英語を得意とし、知的好奇心に満ち溢れた家族でした。のちに二人の兄はそれぞれ高名な冶金学者と東洋史学者に、弟は中国文学者になっています。

☆生涯の好敵手と良き伴侶に出会う☆

父親の仕事の都合で1歳の時に引っ越した京都で育ち、幼い頃から興味を持っていた物理学を学ぶため京都帝 国大学へ進学しました。高校・大学と同級生だった朝 永博士とは、卒業後も京都大学で同じ無給副手として 働いています。その頃、病院の娘、

スミさんと結婚して湯川姓を名乗る ようになりました。

☆アインシュタインの涙☆

戦後、プリンストン研究所に勤める べく渡米した彼を待ち受けていたの は、なんとあの「アインシュタイン」 でした。原爆の咎を自ら背負い、罪

悪感に苛まれていたのです。彼は湯川博士の手を取り、 涙をこぼしたという逸話が残っています。

☆暗黒時代を吹き飛ばせ!☆

敗戦の爪痕深く、日本がいまだ立ち直りを見せられずにいた1949年、「湯川博士、ノーベル賞を受賞!」という大ニュースが日本を駆け巡ります。15年前、大阪大学の講師時代に予想した「中間子の存在」が実証されたことを受けての受賞でした。「世界のユカワ」は日本の救世主となったのです。

☆世界は一つ☆

アインシュタインの平和への思いに強く感銘を受けた湯川博士はそれ以降、共に平和活動に力を尽くします。また後進の育成にも努め、縦横無尽に様々な分野で活躍する門下生を多く輩出したことでも知られています。古典や文学の世界にも高い教養を誇り、平和を愛した博士は、数え切れない功績を残し、反戦と核兵器廃絶を訴えながら74歳で永眠しました。

6000

ノーベル賞受賞者にスポットを当てた「放射線にかかわる偉人たち」。約1年にわたってお送りしてまいりましたが、最後を飾るのは我らが世界に誇る日本の物理学者です。真実を求める飽くなき情熱の塊である彼

朝永振一郎(1906~1979)

日本の理論物理学者。くりこみ理論や超多時間理論など独創的な理論で大いなる功績を残しています。

☆病気がちなこども時代☆

1906年、東京の小石川生まれ。4人兄弟の2番目として育ちました。哲学者の父を持ち、奇しくも湯川博士と同じく父親の仕事の都合で京都へ移り住みます。小さい頃は病気がちで気が弱く、泣き虫だったと本人は回顧しています。

☆ココロ震わせる物理学☆

日本中が沸いたアインシュタインの来日。小さな頃から実験と観察が大好きだった朝永少年も、物理学という新しく不思議な世界に魅せられました。胸をときめかせて、京都大学の門を叩いてはみたものの、期待していたほどの魅力を感じることはできなかったよう

です。しかし、日本物理学の父と称 される仁科芳雄博士との出逢いが全 てを変えたのでした。

☆科学者の自由な楽園☆

仁科博士は、ラザフォードやボー アに師事し、世界的に名を馳せた高 名な学者であると同時に、非常に気 さくで懐の深い人物でもありました。

遠慮深い朝永博士も次第に打ち解け、京都大学副手から理化学研究所へ誘われたのを契機に本領を発揮していきます。研究所の扉を開けた博士は目を丸くして驚きました。地位や年齢に関係なく、漲らせるのは熱く真摯な研究への思いのみ。そこでは研究のみならず、演劇や寄席、音楽なども楽しみました。

☆科学の芽を育てよう☆

戦時中に超多次元理論、戦後にくりこみ理論に取り組み発表。この理論により量子力学の矛盾を解決し、相対性理論とも結びつけることが可能になったのです。同じ頃、同様の理論を考えていたファインマンとシュウィンガーとともに1965年、量子電気力学における業績でノーベル賞を共同受賞しています。

柔和で人間愛に溢れた趣味人。そんな温かい人となり は絶大な信頼を集め、後進の育成を促進し、平和運動 にも多大な貢献をしました。湯川博士に先立つこと2年、 惜しまれつつ他界しました。

oooske*coo*

らの恩恵を受けて私たちは生かされている、そんな感謝と尊敬の念を胸に抱きつつ、このシリーズを終えたいと思います。長い間ご高覧いただき、誠にありがとうございました。

お願い

名義変更について

名義変更とは、お送りしたバッジ着用者に代わり、新しく名義変更欄に記入された方が今後も継続して使用されることです。新たにご使用された方は以前の方とは違う個人番号で登録され、測定データ等も別々に管理されます。 注1着用期間中での名義変更はできません。

注2 名義変更のご連絡をいただきましてもバッジの準備・発送のタイミングで、1~ 2回は名義変更された方のお名前で送付

できない場合があります。 この場合は、名義変更 された方のバッジをご くまでの間は、必ず前 着用者のバッジをご使 用ください。測定報告 情は訂正された登録内 容で報告いたします。 名義変更を行う場合は、以下の要領で手 続きをお願いいたします。

- ●当社よりお送りしている「バッジ測定依頼 書兼登録変更依頼書」に必要事項を記入し て、FAXもしくは電話にてできるだけ早 く当社までご連絡ください。
- ●バッジ返却の際には、必ずバッジと同一着用 期間の「バッジ測定依頼書兼登録変更依頼書」 にご記入の上、バッジと一緒にご返送くだ さい。もしご記入がない場合には、名義変更 することができませんので、ご注意ください。



お年玉クイズ 当選者発表

「NLだより」1月号 (No.349) の「お年玉クイズ」に多数のご応募ありがとうございました。厳正な抽選の結果、右記の方々が当選されました。抽選は江戸三大不動で知られ開創415年の歴史を持つ薬研掘不動院の中島隆栄主監に来社していただき、当社の中井社長とハガキをひいて当選者を決定いたしました。

答 ダイエット



左から2人目 中島主監、右から2人目 中井社長

...... 当選者 ······

A賞 乗馬フィットネス機器ジョーバ

大阪府 田邉正明様

B賞 フットマッサージャー モンスターギアー

福島県 **小林茂樹**様 北海道 山崎まゆみ様 東京都 **松本郁也**様

C賞 体重体組成計カラダスキャン

徳島県 大西恭子様 東京都 服部民子様 埼玉県 吉野亜矢様 岡山県 湯浅廣子様 埼玉県 濱守 誠様

*今回の抽選で残念なことに名無しのハガキが目立ちました。 ハガキを出す際、再度確認しましょう! 来年もお楽しみに!



「お年玉クイズ」を 開始して既に11年が 経過しました。こん な小企画でも編集担

当は色々なことを決定しなくてはなりません。例えばクイズの立案、景品の選定、抽選者を探す、などです。中でも抽選者に関して、従来は公職の方々に依頼することが通例でしたが、昨今のコンプライアンス重視の立場から、それもなかなか

難しい状況になり、気を使う仕事の一つになりました。このようなことにより、今回の抽選者は当社より徒歩10分にある薬研堀不動院中島主監に依頼しました。勉強不足で知りませんでしたが、ここは大変歴史のあるお寺であり、順天堂大学発祥の地でもありました。初代抽選者の順天堂大学渡辺雄三先生には長年抽選をお願いしていた経緯もあり何かご縁を感じました。 (佐藤 輝之)

長瀬ランダウア(株)ホームページ・Eメール

http://www.nagase-landauer.co.jp e-mail:mail@nagase-landauer.co.jp

■当社へのお問い合わせ、ご連絡は

東京 Tel.03-3666-4300 Fax.03-3662-6096 大阪 Tel.06-6535-2675 Fax.06-6541-0931

NLだより No.352 _{平成19年〈4月号〉}

毎月1日発行 発行部数:30,000部

発 行長瀬ランダウア株式会社
〒103-8487
東京都中央区日本橋久松町11番6号発行人中井 光正